



薩摩川内市立高江中学校
〒895-0131 薩摩川内市
高江町654番地1
Tel 0996-27-2003
Fax 0996-27-2065
平成27年3月号

「特集」 高江インター出入口 付近の交通状況について

三月七日(土)に、高江町民が待ちに待った南九州自動車道「高江・都」間が開通しました。これにより、高江から鹿児島方面への交通の便がすこぶる良くなったと大変嬉しく思います。しかし、開通によって、これまで都インターから国道三号線を通っていた多くの車両がこの高速道路を利用するようになり、早朝から大型車両の通行する騒音が、高江中に隣接する校長住宅まで届くようになり、驚いているところでは、「便利さの陰にはなにがしかのリスクが生じるんだなあ。」とあらためて思うことでした。

さて、高江インターは上り・下りの出入口が一箇所の交差点になっていきます。大きなインターチェンジなら、上り入口・出口、下り入口・出口と四箇所の出入口がそれぞれ離れて存在するのですが、高江インターはそうではありません。その分、事故の危険性が増加します。さらに、そういう危険度の高い交差点に信号機がありません。水引中校区では、陳情を続けて信号機が設置されるまで、一年間かかったそうです。地域の大切な宝である子どもたちを預かる立場としての私たちは、このことを便利さの代償としてのリスクとして納得するわけにはいきません。そこで、翌週の三月九日(月)から立哨指導をすることになりました。通常は二・三分の朝の立哨ですが、当交差点の状況を把握するために一時間立哨をすることにしました。下表が、当交差点を通過する車両の台数です。三月十二日(木)の卒業式当日以外の平日は、毎日立っています。事情を話すと本校の職員も協力してくれています。峰山小の校長先生と久見崎駐在所の井手上さんにも

声をかけ、協力していただいております。当交差点を通学路にしている生徒が卒業生を除いて五名、小学生も同程度います。通学時間帯は、卒業生は七時前に通過するので、在校生は七時から七時四〇分にかけて通過します。

日	曜	天気	時間帯	通過車両台数
九	月	雨	六：四〇～七：四〇	五七九台
一〇	火	みぞれ	六：四三～七：四三	五四二台
一一	水	曇り	六：四八～七：四八	五八六台
一二	木	晴れ	卒業式のため中止	
一三	金	晴れ	六：四〇～七：四〇	五四六台
一六	月	晴れ	六：四〇～七：四〇	五一〇台
一七	火	晴れ	六：四〇～七：四〇	五七八台
一八	水	雷雨	六：四〇～七：四〇	五一一台
一九	木	雨	六：四〇～七：四〇	五一五台
二〇	金	晴れ	六：五〇～七：五〇	六三七台

立哨して分かったこと

① 鹿児島方面からの下り口の一旦停止違反が多い。(井手上さんが立哨されても違反し、その都度指導されています。)

② 高江方面から鹿児島方面への下り車線に入るところで下り口への進入禁止標識が道路案内看板に隠れて見えにくい。ミニバン・トラック等、運転席の高い車両からは、ほとんど見えない。

③ 県道直進車両と高速出入り車両との交差点内での「見合い」場面が何度も見られ、中には高速から下りる車両が先に右折する場面も何度かあった。(当交差点は、高速からの車線より県道が優先道路である。)

④ 通行車両が多い中、宮里方面から高速下り(鹿児島方面)入口に入する車両がある程度のスピードで左折してくる。(横断歩道は県道路肩より五メートル程入ったところにあるので危険である。)

⑤ 原発再稼働が本式になると、児童・生徒の登下校時間帯と原発関連労働者の出退時間帯とが重なる可能性がある。特に夕方の中学生の下校は危険である。

⑥ 西日本プラントの寮から仮屋橋までの街灯数が極端に少ない。(中学生は全員反射タスキを掛けて登下校しているが、夜間走行中の車両は対向車等のライトをあてにした運転をする可能性が高いので、この間の歩行者や軽車両の往来は危険である。)

⑦ 期間中、濃霧が発生した日があったが、高江住宅付近が坂道の頂上になっており、突然車両が出現するという印象があった。

⑧ 県道は東西方向に伸びており、夏場に向けて日の出日の入り時の運転は眩しくて危険と思われる。よって、信号機設置まで立哨を続けたい。

本校の結果(平均通過率の県・市との比較)

1年	国語	社会	数学	理科	英語
本校	55.3	41.5	61.7	58.8	69.7
県	58.0	53.2	64.2	58.5	74.7
市	56.8	53.8	62.4	57.5	75.2

2年	国語	社会	数学	理科	英語
本校	68.5	70.4	63.3	52.9	70.3
県	59.5	59.7	55.7	45.4	64.3
市	59.1	61.5	53.8	45.3	60.7

は、県と市の平均通過率を上回った教科

鹿児島学習定着度調査

一月十四日・十五日に県下一斉に実施した本調査の結果は左記のようになりました。各教科で分析を行いました。課題解決に向け、今後の学習指導に生かしてまいります。(※数字は平均通過率%)

3年生を送る会

10日(火)、生徒会主催の「3年生を送る会」が行われました。入学してからこれまでの中学校生活をスライドで振り返りました。1、2年生ひとりひとりが3年生へ感謝のメッセージを送り、5名の卒業を祝福しました。参加した生徒全員の思い出に残る心温まるすばらしい会になりました。



第68回卒業式

12日(木)、来賓や地域の方々そして保護者・在校生・先生方に見守られる中、卒業証書授与式が盛大に行われました。式中、涙をこらえながら送辞を述べる田呂生徒会長の姿は、とても感動的でした。式後に行われた「卒業記念合唱」では、全校20名の精一杯の歌声が会場に美しく響きわたりました。卒業生は生徒会から贈られた花と卒業証書を手し、花道を胸をはって退場し、これまで慣れ親しんだ学舎を立派に巣立っていきました。卒業生に多くの祝福の言葉をいただき、ありがとうございました。



シェイクアウト訓練

11日(水)は、「薩摩川内市シェイクアウト訓練」に学校として参加登録をし、実施しました。これは、平成9年の県北西部地震の経験を生かし、市民ひとりひとりが自分の命を守るための安全行動がとれるよう本市が一斉に訓練をするものです。放送にあわせ、その場で身を守る行動ができました。また、この日は東日本大震災が起きた日でもあり、全員で黙祷を捧げました。



横断には十分気をつけて!

高江インターが開通した翌週の9日から、インター出入口の横断歩道付近で、毎日、水流校長をはじめ、本校職員が朝の立哨指導を行っています。通勤時間の交通量の多さに、指導にあたった職員はその危険度を肌で感じています。事故が起きないよう願うばかりです。【一刻も早い信号機の設置が待たれます!】



3学期PTA・家庭教育学級開級式

3日(火)は、1、2年の授業参観・PTAが行われました。今年度最後のPTAで、各学年で1年間のまとめをしました。家庭教育学級では、「いけない親にならないために!」と題し、親同士で意見交換をしながら学びあうことができました。



校内球技大会

10日(火)は、全校生徒でチーム編成をし、ソフトボールをして楽しく汗を流しました。後半、生徒の選抜チームと先生チームと対戦し、真剣勝負をしながらも親睦を深めることができました。風が冷たく寒い日でしたが、笑いあり、ファインプレーありと、充実した時間を過ごすことができました。



学校にスロープができます

春休みに工事が入り、本館正面玄関・本館北側入口(特別棟側)・体育館玄関にスロープができます。また、パソコン室がLED照明の増設により、室内がとても明るくなりました。工事の御協力をよろしくお願いいたします。

本校生徒の体力テストの分析から

本校で、市と県の平均を越えているものは…

- 【中1男】50m走
- 【中2男】20mシャトルラン、立ち幅跳び、反復横跳び
- 【中1女】握力、反復横跳び、立ち幅跳び、長座体前屈
- 【中2女】20mシャトルラン、反復横跳び、立ち幅跳び、上体おこし

※ 全体的な課題としては①「ボール投げ」が弱い。②女子よりも男子の体力が低い。

日	曜	4月の主な行事予定
6	月	新任式、始業式、入学式、薩摩川内いじめのない学校づくりの日
7	火	標準学力検査(国・理)、ALT、生活保健給食指導、新入生を迎える会
8	水	標準学力検査(社・数・英)、内科検診
9	木	知能検査、身体測定、3年認知症サポーター養成講座、歯科検診
10	金	VS活動スタート、心臓検診
13	月	いじめ問題について考える週間、家庭訪問【高江住宅・白浜・眼鏡橋】
14	火	家庭訪問【八間川・柳山・袈裟姫】
16	木	耳鼻科検診、尿検査(~17日)、ALT
17	金	眼科検診、3kmロードレース、小中PTA歓迎会
21	火	全校朝会、3年全国学力・学習状況調査(~22)
24	金	一日遠足(維新ふるさと館、MBC、石橋公園)
27	月	交通安全教室
28	火	開校記念マラソン大会、PTA総会、ALT